

第5回飯田市社会福祉審議会児童福祉分科会（飯田市版子ども・子育て会議）
第5回飯田市次世代育成支援対策地域協議会 議事録

日時 令和6年12月6日（金）15:00～16:20

会場 飯田市橋南公民館 第1会議室

出席者（委員）：原委員、鎌倉委員、秋山委員、松村委員、塩澤委員、渋谷委員、黒河内委員、小林委員、
小池委員、岡田委員、村松委員、菱田委員、藤本委員、今牧委員

（オブザーバー）：小林委員

（事務局）：山崎こども未来健康部長、筒井こども課長、小澤保育家庭課長、上沼保育家庭課医療的
ケア児保育担当専門幹、宮嶋保健課長、高山こども課長補佐兼子育て支援係長、片桐こ
ども課長補佐兼こども相談係長、北沢こども課発達支援係長、小笠原こども課発達相談
担当専門技査、牛山保育家庭課長補佐兼施設管理係長、齊藤保育家庭課保育係長、飯島
保育家庭課家庭相談係長、矢澤保健課長補佐兼保健指導係長、福澤保健課長補佐母子保
健係長、板倉産業振興課産業人材係長、木下学校教育課児童クラブ係長

（司会）：高山こども課長補佐兼子育て支援係長

1 開 会

2 原会長あいさつ

今年も残すところ1か月を切りました。雪雲が来ている状況でして、今週末は雪が降ってもおかしく
ない気圧配置となっており、季節が過ぎていくのは早いことをつくづく感じます。

本日はご案内のとおり、「飯田市こども若者まんなかプラン」の素案が徐々にかたまってまいりまし
たので、説明を受けまして皆様から活発なご意見をいただきたいと思います。世の中様々なことが起こ
っておりますが、その中で「少子化」、「人口減」という問題がとて大々くなっています。それを克服
するものがこども・子育て支援の策だと感じておりますので、この地域に少しでも人口が増えて活発な
社会活動ができるようにしていくプランをご準備していただきまして、実行していき、5年後には「こ
のプランをつくってよかった」、「実行してよかった」と思えるようにしていただきたいと思います。

3 こども未来健康部長あいさつ

先月29日に議会が開会しまして、4日から委員会の代表質問、本日は一般質問がありました。その
中で人材不足というところが多く質問に出されていて、「飯田市こども若者まんなかプラン」でこども
が多く生まれること、また人口減少にどのように歯止めをかけていくのかということに、しっかり取り
組んでいかなければならないと改めて感じましたので本日は素案を提示させていただきます。今までご
協議をいただいた皆さんの意見を反映してつくってきたつもりですので、本日もぜひ皆さんからご
意見を頂戴して、原案、そして案としてつくっていききたいと思いますのでお願いします。

また「医療的ケア児の受入れガイドライン」も、昨年から三穂保育園での受入れを経験しておりますので、それを基にガイドラインとしてまとめて、これから飯田市の保育園に入れていくための手引きとなるように整えてまいりました。これについても皆様のご意見をいただいて、また修正してまいりたいと思います。

本日は活発なご意見を頂戴して、それぞれの計画に反映してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

4 協議事項

(1) 飯田市保育所等における医療的ケア児受入れガイドラインについて

(上沼保育家庭課医療的ケア児保育担当専門幹より資料 No. 1-1・No. 1-2 の説明)

意見質問事項

A委員	広報いいだを見させていただいて、お母様が処置をしておられるということでしたが、現在保育園には看護師が入っていらっしゃるのでしょうか。 これからも医療的ケア児を受入れる場合は、看護師を園に配置できるのでしょうか。保育士にできない医療行為は、やはり看護師に入っていた方が安心できると思いますが、受入れていくにあたってどのような予定があるのかお聞きしたいです。
事務局	三穂保育園では看護師を募集しまして、申し入れがありました。やはり医療行為は看護師と決めております。現在鼎みつば保育園では4名の看護師が保育園に勤務しておりまして、常に医療行為が続けて行われていくようにしております。 今後も医療的ケア児の受入れに関しては、看護師をきちんと配置することを考えております。
B委員	在園児を見ながら医療的ケアを行っていくというところで、どのように対応していくのか教えていただきたいと思います。
事務局	三穂保育園は、作業療法士もあわせて募集いたしまして、普段の保育で医療的ケア児の傍に必ずつき、安全に保育ができるよう配慮いたしました。看護師も常勤で毎日来ていただいて、医療的ケアを行うようにしています。 鼎みつば保育園では、看護師も該当クラスの保育と一緒に入りながら、散歩やプールなども安全に保育が行われるようにしています。その他のこどもたちに関しては、保育士と副担任がおり、保育には影響なく進められている現状です。

(2) 飯田市こども若者まんなかプラン素案について

(高山こども課長補佐兼子育て支援係長より資料 No. 2-1・No. 2-2・No. 2-3 の説明)

C委員	全体の流れがとても分かりやすいことと、図やイラストがあるため文章も分かりやすかったです。施策の展開についても、それぞれに担当課の表記があるため、「この課はこういうことをしてくれる」ということも分かり、全体的に分かりやすいと
-----	---

	感じました。
D 委員	数値に基づいており、信頼ができたと思いました。
事務局	来月からパブリックコメントとしまして、委員の皆様も含めて市民の皆様からご意見を頂戴することとなります。どうぞこの期間、委員の皆様にもご検討いただき、支えていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

5 その他

事務局	次回の児童福祉分科会におきまして、令和7年度特定教育・保育施設の利用定員の変更と、幼保連携型認定こども園入舟幼稚園、入舟保育園の設置者変更についてご協議いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
-----	---

6 次回開催予定

日時：令和7年2月12日（水）13:00～15:00

場所：飯田市橋南公民館 第1会議室

7 閉会